

# 令和元年度 事業報告

自 平成31年4月 1日  
至 令和 2年3月31日

## I 概 況

新たな時代となった令和元年度は、消費税率の引き上げと軽減税率制度がスタートしたことで、企業の現場において、また、国民生活においても大きな変化のあった1年となった。

特に、軽減税率制度では、現場対応での迷いや分かりにくさに加え、企業の経理実務における区分経理と、その区分経理に対応した帳簿・請求書等の保存が求められるなど、生産性向上につながらない中で過重な負担を強いられることとなった。

加えて、第4四半期における新型コロナウイルスの感染拡大は、中国から全世界に及ぶパンデミックの状態をもたらし、多くの国々の暮らしと経済が大きなダメージを受け、我が国においては、6年2ヶ月ぶりの景気後退局面に陥り、出口の見えないままで年度を閉じた。

そうした1年の動きの中で、当連合会においては、傘下単位会における会員減少や厳しい財政状況が続く組織運営、求められる事業活動の強化、コンプライアンスの向上、ガバナンスの強化などの課題に対して、これまで以上に意識し、具体的な支援策を講じた1年となった。

事業活動においては、法人会にとって最優先となっている自主点検チェックシートの活用促進をはじめとする税に特化した事業、青年部会・女性部会の活動支援、各単位会が抱える課題への側面的な支援が中心となった。

特筆すべきは、青年部会が取り組む租税教育活動において、本県代表が全国青年の集いの「租税教育活動プレゼンテーション」で最優秀賞に輝いたこと、さらには、女性部会が取り組む「税に関する絵はがきコンクール」において本県最優秀賞作品が全国表彰に輝いたことである。ダブルでの全国表彰は初めてのことで、本県の租税教育活動のレベル・熱心度が、全国トップレベルにあることをあらためて証明することとなった。

また、各単位会への支援としては、特に、各単位会の厳しい財政運営に対して、ここ数年にない財政支援を行ったほか、各単位会が実施する研修会・講演会、さらには、事務局運営への側面的な支援に力を傾注した。

中でも、全法連で作成された『事務局体制のあり方―事務局運営のための指針』は、法人会の組織運営の要である各単位会事務局の強化支援だけに止まらず、これからの法人会の組織運営、事業活動の充実強化にもつながるものとなっているため、当該指針に基づき今後において講じられる全法連の施策に対する役員を意識・理解の向上に努めた。

加えて、高い優位性をもつ法人会の福利厚生制度の推進については、令和3年度の制度創設50周年に向けての「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」（令和元年度・2年度）の推進計画の下で、具体的かつ効果的な推進運動を展開し一定の成果を挙げるとともに、納税意識の高揚と法人会の知名度向上のための広報活動については、当会と傘下単位会が連携を密にした取組を行った。

令和元年度の主な事業については、以下のとおりである。

## II 主な事業

### 1 税環境整備改善等を図るための事業

#### (1) 税務知識の普及と納税意識の高揚を目的とする事業

##### ① 租税教育活動（租税教室）

次代を担う小学生・中学生・高校生に対して、日常生活に深い関わりを持つ税の意義や仕組み・役割などを理解していただくための活動として、各単位会の青年部会がオリジナリティー溢れる「租税教室」を実施した。併せて、各単位会間の連携を深め、それぞれのスキルアップと県全体のレベルアップをねらいとした情報交換と相互交流を重ね、より一層内容の充実にも努めた。

また、日頃の租税教育活動を報告するプレゼンテーションでは、「全国青年の集い大分大会」において都城法人会青年部会が本県初の最優秀賞という快挙を達成した。合わせて、令和2年2月21日(金)に開催された南九州法人会青連協主催の「第21回青年の集い奄美大会」においても都城法人会青年部会が再度最優秀賞に輝き、令和2年11月に開催される「全国青年の集い島根大会」の租税教育活動プレゼンテーションに南九連代表として2年続けて出場することとなった。

##### ② 税に関する絵はがきコンクール

租税教育活動の一環として、租税教室とリンクして、女性部会が実施する「税に関する絵はがきコンクール」(対象：小学5・6年生)は、外部の教育機関等専門家を加えて厳正な審査・選考を行い、入賞作品の表彰を行うとともに、県内各地の公共施設等で応募作品の展示を行った。(一部は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け中止)

◇公募期間：令和元年12月2日～令和2年1月15日

◇応募作品：5,109点(前年度：4,810点)

※ 応募作品数は、過去最多であった平成30年度(4,076点)をさらに上回って最多記録を更新したが、その一因は、応募勸奨のアプローチを租税教室開催校だけに限定せず、広く応募を募ったことにある。

宮崎県連最優秀賞(県連会長賞)作品は、南九州法人会女連協における南九州4県の最優秀作品審査・選考会においても第1位となり、本県にとって2年続けての全国表彰(全法連女連協会長賞)に輝いた。

☆全国表彰(全法連女連協会長賞)、宮崎県連最優秀賞、  
宮崎法人会最優秀賞

宮崎市立広瀬北小学校5年生 根井皆実さん

☆宮崎県連女連協会長賞、高鍋西都法人会最優秀賞

西都市立妻北小学校6年生 勢井佑理恵さん

☆宮崎県連優秀賞、都城法人会最優秀賞

都城市立西小学校6年生 浦上麗海さん

☆宮崎県連優秀賞、宮崎県北法人会最優秀賞

高千穂町立高千穂小学校6年生 池田 明日香 さん

☆宮崎県連優秀賞、日南串間法人会最優秀賞

串間市立有明小学校6年生 津曲 和美 さん

☆宮崎県連優秀賞、小林法人会最優秀賞

小林市立栗須小学校6年生 平野 瑠空斗 さん

### ③ 税に関する啓発活動・広報活動

「税を考える週間」における広報活動として、令和元年11月に宮崎日日新聞での広報活動を展開した。

また、各単位会においては、地域の各種イベントへの参加により、納税意識の高揚のための活動にも積極的に取り組んだ。

## (2) 税制及び税務に関する調査研究並びに提言に関する事業

全法連が策定・決議する令和2年度の「税制改正の提言」に向けて、中小企業の税負担の軽減、適正かつ公正な課税、各種手続の簡素化などについての各単位会の要望を取りまとめ、当会としての令和2年度税制改正の提言書を令和元年6月に全法連へ提出した。

また、全法連理事会で決議され第36回全国大会で報告・説明された「令和2年度税制改正の提言」については、地元選出の国会議員、関係機関への側面的支援をお願いするとともに、ホームページ及び各単位会の広報誌を通じて広く一般への周知を行った。

なお、第36回法人会全国大会は、令和元年10月3日(木)に、三重県：津市産業スポーツセンター（サオリーナ）において開催された。

## (3) 企業の税務コンプライアンス向上への取組

企業における内部統制面や経理面におけるリスクの軽減や、自社の経営力向上につなげていくための「自主点検チェックシート（公益財団法人全国法人会総連合作成）」について、役員企業が率先して「自主点検チェックシート」を活用し、その成果を広く会員に周知していく方向で定着を図ってきた。併せて、借入金利優遇制度についても広くPRしてきているが、県全体としては、超低金利時代の中でのメリット感の薄さと周知不足が今後の課題となっている。

## 2 地域の経済社会環境の整備改善を図る事業

### (1) 地域企業の健全な発展に資する事業

#### ① 第1回

(公社)宮崎県北法人会の第7回定時総会の開催に合わせて、当連合会との共同企画・開催により、会員をはじめ一般企業・一般市民も対象にして、会員ニーズに対応したテーマで講師を招聘し、下記の講演会を開催した。

☆令和元年6月6日(木) (於：エンシティホテル延岡)

演 題：「地域から日本を変える！これからの企業のあり方」

講 師：フリーキャスター

事業創造大学院大学客員教授 伊藤 聡子 様

出席者：156名

## ② 第2回

当連合会の第7回定時総会の開催に合わせて、会員をはじめ一般企業・一般市民も対象にして、日本古来の文化への会員ニーズに対応して、下記の特別企画を開催した。

☆令和元年6月14日(金) (於：宮崎観光ホテル)

演 目：「黄門様と桜川」「徂徠豆腐」

講 師：講談師 日向ひまわり さん

出席者：164名

## ③ 第3回

当連合会青年部会連絡協議会主催による「第28回青年の集い県北大会」の開催に合わせて、会員をはじめ一般企業・一般市民も対象にして、下記の講演会を開催した。

☆令和元年10月25日(金) (於：エンシティホテル延岡)

演 題：「夢を喜びに変える自超力」

講 師：ロンドン五輪ほか日本代表競泳選手

松田 丈志 様

出席者：134名

## ④ 第4回

当連合会女性部会連絡協議会主催による「第20回女性の集い高鍋西都大会」の開催に合わせて、会員をはじめ一般企業・一般市民も対象にして、下記の講演会を開催した。

☆令和元年11月15日(金) (於：ホテル四季亭)

演 題：「令和の時代をイキイキ生きる3つの心得」

講 師：リポーター・タレント 菊田 あや子 様

出席者：107名

## (2) 地域社会への貢献を目的とする事業

### ① 献血活動

今年度も例年同様、宮崎県赤十字血液センターと連携し、血液が不足する冬場を中心に献血活動を展開し、県内で1,012名の御協力をいただいた。(受付数1,121名)

令和2年2月～3月 献血活動・献血キャンペーン

### ② 節電15%を目指す「いちごプロジェクト」の展開

電力需要の高い夏場を中心に、各単位会女性部会が、街頭や各種イベントにおいて、一般市民に節電対策チラシ・うちわを配布し、節電15%をめざしての取組を呼びかけた。

### ③ チャリティ事業

社会貢献事業の一環として、平成31年4月17日(水)に実施を予定していたチャリティーゴルフ大会(於:宮崎カントリークラブ)は、雨天により中止となり、再度の開催企画の日程調整が整わないため開催を見送ることとなり、チャリティーゴルフの益金がない中で、宮日母子福祉事業団に対しては、本連合会単独で寄付金贈呈を行った。

## 3 法人会が行う税を巡る諸環境並びに地域の経済社会環境の整備改善等の各種事業を支援する事業

### (1) 助成運營業務事業の管理

全法連からの事務委託を受けて、全法連の助成事業が適正かつ円滑に行われるよう、各単位会における公益目的事業等と助成金申請、実績報告書の取りまとめに関する支援等の業務を行った。

### (2) 研修会等の実施

助成事業を適切に管理するために全法連が作成した助成金ソフトの円滑な活用及び公益法人会計の留意点等について、各単位会の事務局職員を対象に、下記の研修のほか、適宜、実地支援を行った。

#### ① 事務局研修会

開催日	内 容	開催場所	出席者数
R2. 2. 10	1 公益法人会計基準と法人会の会計処理について 2 助成金制度の概要と留意点について 講 師：(公財)全国法人会総連合 財務部長 山田芳彦様	大同生命 宮崎ビル4F	15名

#### ② 事務局長会議

開催日	内 容	開催場所	出席者数
R1. 9. 9	1 全法連会議の報告について 2 全法連施策「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」推進費用補助について 3 県連「青年の集い・女性の集い」及び南九「女性の集い」の動員計画について 4 2019年度の委員会活動について 5 自主点検チェックシートの活用促進に向けた取組について 6 2019年度事務局研修のあり方・テーマについて 7 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 8 2019年度福利厚生制度の推進状況と今後の取組について	大同生命 宮崎ビル4F	9名

R1. 12. 25	1 全法連会議の報告について 2 全法連施策「事務局強化支援のための助成金」について 3 全法連施策「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」推進費用補助の活用について 4 南九女連協「第14回女性の集い in 宮崎」への御協力について 5 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 6 2019年度福利厚生制度の推進状況と今後の取組について	大同生命 宮崎ビル4F	10名
R2. 2. 10	1 全法連会議の報告について 2 理事会及び正副会長会における決議事項について 3 令和2年度県連チャリティー事業へのご協力について 4 今年度及び次年度の県連補助金について 5 宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について 6 2019年度福利厚生制度の推進状況について	大同生命 宮崎ビル4F	10名

#### 4 組織基盤の充実と会員のための各種福利厚生の推進に関する事業

##### (1) 組織の充実強化

法人会組織の維持・発展を図っていくため、県下一斉に「会員増強月間」を設定して新規会員の加入促進に取り組んだ。

会員増強月間：令和元年9月～12月

##### 単位会別会員数

単位会名	法人数	会員数	加入率
宮崎法人会	8,931	2,150	24.1%
日南串間法人会	1,322	506	38.3%
都城法人会	3,479	1,073	30.8%
小林法人会	1,284	380	29.6%
高鍋西都法人会	1,578	607	38.5%
宮崎県北法人会	3,946	1,403	35.6%
宮崎県連	20,540	6,119	29.8%

## (2) 広報活動の充実強化

法人会の知名度向上は全国共通の課題であるため、令和元年度の各単位会では、宮崎法人会をはじめとして、メディアへの取材依頼を通じて、単位会独自の活動について積極的な紹介を進めた。

- ① 全法連季刊誌「ほうじん」の会員への配布
- ② ホームページでの広報
- ③ 税を考える週間（11月）における新聞広告

## (3) 青年部会・女性部会の活動強化

### ① 青年部会

オリジナリティーをフルに発揮してレベル向上を図っている各単位会青年部会の活動強化・活力の源泉につながっているのは、県連青連協及び南九青連協における租税教育プレゼンテーションである。

今年度は、県連青連協「青年の集い県北大会」（令和元年10月）に、県内から134名の青年部会員等が集結し、南九連青連協「青年の集い奄美大会」（令和2年2月）には、南九州4県から260名の青年部会員等の参加があった。

### ② 女性部会

女性部会の中心的事業である「税に関する絵はがきコンクール」は、年々充実してきており、そのことが女性部会活動の内外へのアピールにつながっている。合わせて、各単位会では、独自の社会貢献活動を行っており、令和元年11月に開催した県連女連協「女性の集い大会」では、その活動を紹介することにより、さらなる今後のモチベーション向上につながった。また、令和2年2月26日（水）に開催が予定されていた南九連女連協「女性の集い in 宮崎」は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて中止となった。（次年度の開催地は未定）

## (4) 福利厚生制度の推進

法人会の福利厚生制度は、その優位性ある制度の提案と加入促進によって、会員企業のあらゆるリスクへの対応と法人会の財政基盤の強化に大きな役割を果たしており、当連合会・各単位会・会員企業・制度受託会社それぞれにとってWin-Winの関係を築いているが、令和3年度に制度創設50周年を迎えることから、今年度と次年度をプレキャンペーン期間と位置づけ、「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の推進計画の下で、これまで培ってきたノウハウと緊密な連携をより一層活かして制度推進に努めた。

結果として、福利厚生制度受託3社（大同、AIG、アフラック）においては、第4四半期における新型コロナウイルス感染拡大による影響を受け、厳しい推進環境にありながらも一定の成果を収めた。

- ① 大同生命保険(株)の経営者大型保障制度等
- ② AIG損害保険(株)のビジネスガード
- ③ アフラック生命保険(株)のがん保険・医療保険
- ④ 三井住友海上火災保険(株)の中小企業向け貸倒保証制度

## 5 管理事業

### (1) 総会（第7回定時総会）

開催日	議 題	開催場所	出席者数
R1. 6. 14	第1号議案 平成30年度事業報告承認の件 第2号議案 平成30年度収支決算承認及び 監査報告の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 <b>【報告事項】</b> ◇2019年度事業計画及び収支決算について	宮崎観光ホテル	本人出席 74名 委任状出席 26名 来場者総数 140名

### (2) 理事会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
H31. 4. 25	<b>【2019年度第1回】</b> 第1号議案 平成30年度事業報告承認の件 第2号議案 平成30年度収支決算承認及び 監査報告の件 第3号議案 任期満了に伴う役員改選の件 第4号議案 2019年度県連チャリティー 事業の件 第5号議案 県連の委員会運営について 第6号議案 第7回定時総会の運営及び動員 の件 <b>【報告事項】</b> ◇単位会・県連共催事業について ◇2019年度会員増強期間の設定の件 ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事 予定について	宮崎観光ホテル	15名
R1. 6. 14	<b>【2019年度第2回】</b> 第1号議案 会長、副会長及び専務理事選任の件	宮崎観光ホテル	17名
R1. 7. 29	<b>【2019年度第3回】</b> 第1号議案 2019年度事業の進捗状況と 今後の計画の件 第2号議案 2019年度会員増強期間の 設定の件 第3号議案 自主点検チェックシート活用促進 に向けた各単位会の取組の件 第4号議案 各単位会の2019年度研修 事業等の充実強化の件 第5号議案 各単位会の委員会活動の件 <b>【報告事項】</b> ◇全法連会議の開催状況について ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事 予定について	ニューウェル シティ宮崎	17名



	◇各単位会の運営財源について ◇2019年度福利厚生制度の推進状況について		
R2.1.17	<b>【2019年度第4回】</b> 第1号議案 2019年度事業の進捗状況と今後の計画の件 第2号議案 就業規則一部改定の件 第3号議案 事務局強化のための全法連施策の件 第4号議案 全法連施策「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」推進費用補助の活用について 第5号議案 今年度及び次年度の県連補助金の件 第6号議案 令和2年度チャリティー事業の件 <b>【報告事項】</b> ◇全法連会議の報告について ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について ◇2019年度福利厚生制度の推進状況について	ニューウェル シティ宮崎	15名
	<b>【2019年度第5回】</b> 第1号議案 令和元年度県連補助金の件 第2号議案 令和2年度事業計画決定の件 第3号議案 令和2年度収支予算決定の件 第4号議案 令和2年度功労者表彰候補者推薦の件 第5号議案 第8回定時総会開催要領の件 <b>【報告事項】</b> ◇宮崎県連、南九連及び全法連の今後の行事予定について	※ 3月12日(木)開催を予定していたところ、 <b>新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受け中止とし</b> <b>左記の5つの議案の提案(原案)について書面議決(同意、承認)をいただく</b> <b>ことで、理事会決議の省略とした。</b>	

※ 上記のとおり、令和2年3月12日(木)に開催を予定していた第5回理事会は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため中止

### (3) 正副会長会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
R2.1.17	<b>【2019年度第1回】</b> (1) 各単位会における今後の事業活動の活性化と会員増強について (2) 各単位会における委員会活動の強化について (3) 自主点検チェックシートの定着に向けた今後の取組について (4) 「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」の今後の取組について (5) 各単位会における課題について	ニューウェル シティ宮崎	4名ほか 協力保険会社

#### (4) 委員会

##### ① 福利厚生制度キックオフ会議

開催日	議題	開催場所	出席者数
H31. 4. 25 ※ 組織委員会も 含めての会議	1 各単位会の組織の現状と運営財源について 2 「ふやそう2万社GOGOキャンペーン」 の推進結果について 3 2019年度福利厚生制度の推進計画・ 目標について ① 「想いをつないで50年『会員企業を 守りたい』キャンペーン」における受託 会社3社による共同取組について ② AIG損保及びアフラックの個別的 取組について 4 各単位会及び県連の2019年度福利厚生 制度推進における具体的な取組について 5 意見交換	宮崎観光ホテル	37名

##### ② 税制委員会

開催日	議題	開催場所	出席者数
R1. 6. 5	1 2020年度税制改正要望に係る提言 策定の日程及び検討テーマについて 2 法人会の税制改正に関する提言の主な 実現事項について 3 2020年度税制改正に関するアンケート 調査集計結果について 4 税制改正に係る動向と2020年度提言 のポイントについて 5 2020年度税制改正に関する提言の 検討について	大同生命 宮崎ビル4F	8名

##### ③ 事業研修委員会

開催日	議題	開催場所	出席者数
R1. 8. 8	1 全法連事業研修委員会の報告について 2 2019年度事業の進捗状況と今後の 計画について 3 各単位会の平成30年度公益目的事業の 実施報告について 4 各単位会の2019年度研修事業等の 実施状況と今後の計画について 5 自主点検チェックシート活用促進のため の各単位会の取組について	大同生命 宮崎ビル4F	8名
R2. 2. 13	1 全法連事業研修委員会の報告について 2 2019年度事業の進捗状況と今後の 計画について	都城市 メインホテル	10名

	3 各単位会の2019年度公益目的事業の実施状況について 4 各単位会の2019年度研修事業等の充実強化策について 5 単位会・県連共催事業について 6 自主点検チェックシートの活用に向けた各単位会の動きについて		
--	---	--	--

#### ④ 総務委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
R1.8.30	1 全法連総務委員会の報告について 2 2019年度事業の進捗状況と今後の計画について 3 宮崎県の2019年度立入検査について 4 自主点検チェックシート活用促進のための各単位会の取組について 5 各単位会の委員会活動と県連の委員会運営について	大同生命 宮崎ビル4F	8名
	1 全法連総務委員会の報告について 2 事務局強化のための全法連施策について 3 理事会及び正副会長会における決議事項について 4 今年度及び次年度の県連補助金について 5 令和2年度功労者表彰候補者の推薦について 6 令和2年度県連チャリティー事業について 7 第8回定時総会の開催要領について	※ 3月2日(月)開催を予定していたところ、 新型コロナウイルスの感染拡大による影響を受け中止とし 左記の7つの議案の提案 (原案)について書面議決 書による賛成をいただく ことで、委員会決議の 省略とした。	

※ 上記のとおり、令和2年3月2日(月)に開催を予定していた第2回総務委員会は、新型コロナウイルスの感染拡大による影響のため中止

#### ⑤ 広報委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
R1.8.29	1 全法連広報委員会の報告について 2 各単位会広報誌の発行状況と掲載内容について 3 各単位会の広報活動の進捗状況について 4 法人会の広報活動のあり方について 5 全法連の法人会アンケート調査システムの登録について 6 自主点検チェックシート活用促進のための各単位会の取組について	大同生命 宮崎ビル4F	7名

## ⑥ 厚生委員会

開催日	議 題	開催場所	出席者数
R1. 9. 5	1 全法連厚生委員会の報告について 2 2019年度福利厚生制度の推進状況について～「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」推進状況も含めて 3 全法連施策「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」推進費用補助について 4 各単位会の委員会活動について 5 各単位会の2019年度福利厚生制度推進の取組について	大同生命 宮崎ビル4F	19名
R2. 2. 5	1 全法連厚生委員会の報告について 2 2019年度福利厚生制度の推進状況について～「想いをつないで50年『会員企業を守りたい』キャンペーン」推進状況も含めて 3 令和2年度福利厚生制度の推進目標・計画について 4 各単位会における2019年度の取組について 5 2019年度福利厚生制度推進における県連表彰について	大同生命 宮崎ビル4F	18名

## (3) 監 査

実施日	内 容	実施場所	出席者数
H31. 4. 16	平成30年度決算に係る監査	大同生命 宮崎ビル4F	3名

## (4) 全法連関係

開催日	内 容	開催場所	出席者
H31. 4. 12	第1回専務理事等会議	全法連会館	専務理事
R1. 5. 29	第31回理事会	全法連会館	塩月前会長
R1. 6. 19	第32回理事会・功労者表彰式	帝国ホテル	後藤会長
R1. 7. 12	第1回広報委員会	全法連会館	久保委員長
R1. 7. 17	第1回事業研修委員会	全法連会館	吉田委員長

R1. 7. 19	第1回厚生委員会	明治記念館	川並委員長
R1. 7. 23	第1回総務委員会	全法連会館	野崎委員長
R1. 7. 24	第1回税制委員会	全法連会館	川越委員長
R1. 8. 9	第1回組織委員会	全法連会館	田村委員長
R1. 8. 22	新任事務局長セミナー	全法連会館	前事務局長
R1. 8. 23	第2回専務理事等会議	全法連会館	専務理事
R1. 8. 29	第1回財務委員会	全法連会館	日高監事
R1. 9. 5	第2回税制委員会	全法連会館	川越委員長
R1. 9. 18	第33回理事会	全法連会館	後藤会長
R1. 10. 3	第36回法人会全国大会	津市産業スポーツセンター	後藤会長他27名
R1. 12. 12	第3回専務理事等会議	全法連会館	専務理事
R2. 1. 22	新年賀詞交歓会	帝国ホテル	後藤会長、飯山副会長ほか
R2. 1. 29	第2回厚生委員会	明治記念館	川並委員長
R2. 2. 4	第2回事業研修委員会	全法連会館	吉田委員長
R2. 2. 12	税制セミナー	ハイアットリージェンシー東京	川越委員長
R2. 2. 13	第3回税制委員会	全法連会館	川越委員長
R2. 2. 19	第2回組織委員会	全法連会館	田村委員長
R2. 2. 21	第2回広報委員会	全法連会館	久保委員長
R2. 2. 25	第2回総務委員会	全法連会館	野崎委員長
R2. 3. 4	事務局セミナー(中止)	ハイアットリージェンシー東京	—
R2. 3. 9	第2回財務委員会	全法連会館	日高監事
R2. 3. 25	第30回理事会(中止)	全法連会館	—

## (5) 南九連関係

開催日	内 容	開催場所	出席者
R1. 8. 5	第 1 回正副会長・専務理事会議	ザ・ニューホテル熊本	塩月前会長、後藤会長、専務理事
R1. 9. 25	第 2 回正副会長・専務理事会議	ANAクラウンプラザホテル熊本	後藤会長、専務理事
R1. 9. 25	第 4 0 回通常総会・記念式典	ANAクラウンプラザホテル熊本	後藤会長ほか
R1. 10. 28	令和元年度九州域内県連専務理事会議	ロワジールホテル那覇	専務理事
R1. 11. 12	南九連組織・厚生合同連絡協議会	ホテル日航熊本	後藤会長、田村委員長、川並委員長、専務理事

## (6) その他の会議等

開催日	内 容	開催場所	出席者
R1. 5. 28	(公社)都城法人会第 7 回定時総会	都城グリーンホテル	専務理事
R1. 6. 6	(公社)宮崎県北法人会第 7 回定時総会	エンシティホテル延岡	専務理事
R1. 6. 7	(公社)高鍋西都法人会第 7 回定時総会	西都商工会議所	専務理事
R1. 6. 12	(公社)小林法人会第 7 回定時総会	ガーデンパルズ小林	専務理事
R1. 6. 19	宮崎県青色申告会連合会第 5 9 回代議員総会	ホテルマリックス	専務理事
R1. 7. 4	南九州税理士会宮崎県連合会第 3 9 回定期総会	宮崎観光ホテル	後藤会長
R2. 1. 21	南九州税理士会宮崎県連合会新年賀詞交歓会	宮崎観光ホテル	後藤会長
R2. 1. 29	(公社)都城法人会青年部会租税教育活動プレゼン最優秀終賞祝賀会	都城グリーンホテル	後藤会長、専務理事